



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年11月5日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東
コード番号 9419 URL <http://www.wirelessgate.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 池田 武弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート・マネジメント (氏名) 小島 聡 TEL 03-6433-2045
四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の業績（平成24年1月1日～平成24年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	3,986	—	448	—	428	—	338	—
23年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	157.26	149.41
23年12月期第3四半期	—	—

(注) 1. 当社は、平成23年12月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、平成23年12月期第3四半期及び平成24年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

(注) 2. 当社は、平成24年4月18日開催の当社取締役会決議に基づき、平成24年5月16日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(注) 3. 当社は、平成24年7月19日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しているため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は新規上場日から当第3四半期会計期間末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	2,283	1,425	62.4
23年12月期	1,394	722	51.8

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 1,425百万円 23年12月期 722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	—	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—		
24年12月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成24年12月期の業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,582	62.2	558	44.5	548	41.8	412	47.7	187.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

平成24年10月16日付で公表いたしました「子会社設立に関するお知らせ」のとおり、100%子会社を平成24年11月1日に2社設立いたしました。これに伴い、平成24年12月期第4四半期（平成24年10月1日～平成24年12月31日）より連結決算へ移行いたします。連結業績予想につきましては、本日公表の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条及び第5条の4に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	2,406,200株	23年12月期	2,061,200株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	一株	23年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	2,154,247株	23年12月期3Q	一株

(注) 当社は、平成24年4月18日開催の当社取締役会決議に基づき、平成24年5月16日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当社は、平成24年4月18日開催の当社取締役会決議に基づき、平成24年5月16日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7
4. 参考資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間（平成24年1月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、欧州政府債務危機による世界景気の減速があったものの、復興需要等を背景に企業収益、個人消費、雇用情勢等を中心に緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済環境の中で、無線データ通信サービスの利用が想定されるスマートフォン、タブレット端末等の国内出荷台数は拡大していると思われ、平成24年1月から8月までのスマートフォン国内出荷台数（※海外メーカーは除く）は1,033万台となり、平成23年1月～平成23年12月までの1,092万台に迫る勢いであります。（出所：一般社団法人電子情報技術産業協会）

このような事業環境の下、当社は、主力のワイヤレス・ブロードバンドサービスの新規会員獲得に注力し、家電量販店におけるキャンペーンの開催等により、当第3四半期会計期間末におけるワイヤレス・ブロードバンドサービスの会員数は34万人となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高は3,986,140千円、営業利益は448,957千円、経常利益は428,605千円、四半期純利益は338,774千円となりました。

当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。サービスごとの取組みは以下の通りであります。

① ワイヤレス・ブロードバンドサービス

イ. ワイヤレスゲート・サービス

引き続きスマートフォン利用者のWi-Fi利用が拡大している中、iOS 向けの接続ソフトウェア「WGConnect for iOS」のリリース、Android OS向け接続ソフトウェア「WGConnect for Android」の機能拡充及び海外におけるWi-Fi接続エリアの拡大等を行うことで、更なる利便性の向上を図ってまいりました。この結果、当第3四半期累計期間におけるワイヤレスゲート・サービスの売上高は618,456千円となりました。

ロ. ワイマックス・サービス

新規会員の更なる獲得を図るべく、店頭におけるキャンペーンを展開したこと等により、引き続き加入者数は増加傾向にあります。この結果、当第3四半期累計期間におけるワイマックス・サービスの売上高は3,361,187千円となりました。

② ワイヤレス・プラットフォームサービス

ワイヤレス・ブロードバンドサービスの基盤プラットフォームである、「公衆無線LANサービスのID・パスワード認証及び課金システム」を法人向けに提供しております。当第3四半期累計期間におけるワイヤレス・プラットフォームサービスの売上高は5,168千円となりました。

③ その他

「ヨドバシカメラ@wig card（プリペイドカード）プラン」の販売等になります。当第3四半期累計期間は1,327千円の売上高となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における資産の合計は、前事業年度末に比べ888,882千円増加し、2,283,745千円となりました。これは主として売上高の増加、及び東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う公募増資により、現金及び預金が909,525千円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債の合計は、前事業年度末に比べ186,208千円増加し、858,730千円となりました。これは主に売上高の増加に伴う支払債務の増加によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の合計は、前事業年度末に比べ702,674千円増加し、1,425,014千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が338,774千円増加したこと、株式上場に伴う新株発行により資本金及び資本準備金がそれぞれ165,600千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

① 個別業績予想

平成24年7月19日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

今後も引き続きワイヤレス・ブロードバンドサービスの新規会員獲得に注力をして参ります。その施策の一環として、平成24年12月より、当社が提供する公衆無線LANサービス「ワイヤレスゲート・サービス」におけるWi-Fiスポットの拡充、及び次世代通信規格LTEサービスの提供を開始いたします。詳しくは、本日公表の「Wi-Fiスポットの拡充と次世代通信規格への対応について」をご覧ください。

② 連結業績予想

平成24年10月16日付で公表いたしました「子会社設立に関するお知らせ」のとおり、100%子会社を平成24年11月1日に2社設立いたしました。これに伴い、平成24年12月期第4四半期（平成24年10月1日～平成24年12月31日）より連結決算へ移行いたします。連結業績予想につきましては、本日公表の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。

この適用により、第2四半期会計期間に株式分割を行いました。当第3四半期累計期間の期首に行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第2四半期会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	750,838	1,660,364
売掛金	393,997	488,248
その他	170,869	58,282
貸倒引当金	△2,351	△2,909
流動資産合計	1,313,353	2,203,985
固定資産		
有形固定資産	70,072	58,121
無形固定資産	5,859	4,122
投資その他の資産	5,576	17,514
固定資産合計	81,508	79,759
資産合計	1,394,862	2,283,745
負債の部		
流動負債		
買掛金	500,884	677,485
未払法人税等	3,055	3,783
その他	163,165	173,217
流動負債合計	667,105	854,486
固定負債		
その他	5,417	4,244
固定負債合計	5,417	4,244
負債合計	672,522	858,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	616,139	798,089
資本剰余金	555,529	737,479
利益剰余金	△449,327	△110,553
株主資本合計	722,340	1,425,014
純資産合計	722,340	1,425,014
負債純資産合計	1,394,862	2,283,745

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	3,986,140
売上原価	2,650,517
売上総利益	1,335,622
販売費及び一般管理費	886,665
営業利益	448,957
営業外収益	
受取利息	0
雑収入	56
営業外収益合計	56
営業外費用	
上場関連費用	13,705
株式交付費	6,544
為替差損	158
営業外費用合計	20,408
経常利益	428,605
特別損失	
固定資産除却損	417
特別損失合計	417
税引前四半期純利益	428,188
法人税、住民税及び事業税	712
法人税等調整額	88,702
法人税等合計	89,414
四半期純利益	338,774

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年7月19日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。この上場にあたり、平成24年7月18日を払込期日とする一般募集による増資を行い、資本金及び資本準備金がそれぞれ165,600千円増加しております。また、当第3四半期累計期間における新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ16,350千円増加しております。

上記の結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が798,089千円、資本準備金が737,479千円となっております。

(6) 重要な後発事象

(重要な子会社の設立)

当社は、平成24年10月16日開催の取締役会において、子会社を設立することを決議し、平成24年11月1日に設立いたしました。

1. 子会社設立の目的

市場環境への変化や顧客ニーズに機動的かつ柔軟に対応しながら、持続的成長を目指すことを目的とするものであります。

2. 子会社の概要

<株式会社ワイヤレステクノロジー・ラボの概要>

(1) 商号	株式会社ワイヤレステクノロジー・ラボ
(2) 本店所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 池田 武弘（当社代表取締役CEO）
(4) 設立年月日	平成24年11月1日
(5) 主な事業内容	無線通信サービスに関する研究開発、ネットワークシステムの運用保守
(6) 資本金	10百万円
(7) 持株比率	当社 100%

<株式会社ワイヤレスマーケティング・ラボの概要>

(1) 商号	株式会社ワイヤレスマーケティング・ラボ
(2) 本店所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 原田 実（当社取締役COO）
(4) 設立年月日	平成24年11月1日
(5) 主な事業内容	オンラインサービスの提供
(6) 資本金	50百万円
(7) 持株比率	当社 100%

4. 参考資料

業績比較（累計）



